事例No.	870
公表年度	R1
団体の属性	一般市
団体名	大分県日田市

事例区分	広域連携

タグ	・ICT ・事務の共同実施 ・専門人材の確保

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

レーザ航測データを活用した対象森林抽出と意向調査

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年１月）

森林整備（意向調査等）

大分県　日田市（レーザ航測データを活用した対象森林抽出と意向調査）

わがまちの税活用方針

- 本市では、所有面積が5ha未満である小規模所有者が全体の約9割を占めており、また、不在村所有者の森林面積は全体の約4割を占めています。そのような中、全域で地籍調査が終了するとともに、森林組合等による施業集約化の取組により、民有林の総面積の約８割について森林経営計画が策定されている状況です。今後は、森林経営管理制度により、さらなる森林の適正な管理と、施業の集約化を図ることが求められています。
- 大分県においては、市町村及び県が施策を立案する際の参考とするため、大分県森林環境譲与税ガイドラインを策定し、譲与税の使途については森林整備や人材育成・担い手確保への優先度が高くなっています。森林面積が市域の約83%を占める本市においては、森林の整備に関する取組が最優先事項と考え、森林整備やその森林整備を担う人材育成、担い手確保などの川上の対策を優先的に取り組んでいきます。

主な取組・概要

１．森林経営管理推進事業

【事業費（内譲与税額）】：34,043（34,043）千円

【事業内容】

①森林資源解析業務

航空ﾚｰｻﾞ計測ﾃﾞｰﾀを活用した森林資源解析

②未整備森林調査業務

適切な管理が行われていない森林の現地調査

③意向調査実施事業

④日田市森林整備推進連絡協議会の開催

⑤新たな制度運用に必要なシステム整備

２．林道巡視維持改善事業

【事業費（内譲与税額）】：3,028（3,028）千円

【事業内容】

未整備森林の整備に必要な林道を巡視し状況把握を行い、林道の維持改善を計画的に実施する。

事業スキーム

1. 森林経営管理推進事業

・航空ﾚｰｻﾞ計測による高精度な森林資源情報
・施業履歴　　等

→ 抽出 → 未整備森林 → 未整備森林調査 → 意向調査

2. 林道維持改善事業

委託

派遣先 日田市 ⇄ 日田市ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ

派遣労働

工夫・留意している点、特徴等

・既存の航空ﾚｰｻﾞ計測ﾃﾞｰﾀを活用し、森林資源等の把握を行いながら意向調査等を実施していく。
・森林経営管理法に基づく森林整備や森林環境譲与税の活用について関係者から助言を頂く日田市森林整備推進連絡協議会を設置し、委員の意見・助言も踏まえながら取組を進めている。